



洗心

村山市立袖崎小学校
学校だより
No.11

令和4年9月28日発行

運動会を通して育まれた異学年の絆と自主性

みせてやれ袖小っ子の底力

平成元年度袖崎小学校中業生一同



9月10日(土)の運動会に向けて、5・6年生は夏休み前の7月から、どんな競技をするか、どんな運動会にしたいかから決めて準備を進めてきました。特に「ユリノキ班競技」については、縦割り班の1年生から6年



生までが楽しめて、お互いの絆も深められるように、自分達で何度も何度も考え直しました。違う学年の子ども達が協力し合って競技する姿はほほえましく、とても印象的でした。

どんな運動会にしたいかについては、「全力！協力！袖小の力を見せつけろ 袖崎中(じゅう)をスマイルに」という大会スローガンを考えました。全力で走り、協力して競技し、大きな声で応援をして、袖崎の人みんなを笑顔にしようというねらいです。そのために、応援団員



が中心となって、応援合戦でのオリジナルのパフォーマンスに一生懸命取り組みました。「昼休みも応援合戦の練習をさせてください。」と自分達から自主的に練習する姿に感心しました。さらに、練習の様子をのぞいてみると、上学年の応援団員が、下学年の子ども達にダンスを教えていました。踊りのポイントをしっかり頭に入れ、動き方をていねいに教えました。分かりやすく教えることの難しさを感じ



ながらも、1対1で真似をさせたり、時には手を取って教えたりしました。そうして迎えた本番は、赤組も白組も甲乙付けがたいパフォーマンスで、両軍とも工夫を凝らした素晴らしい応援合戦になりました。以下に紹介する文章は、6年生のみなさんがこの運動会を通してどんなことができるようになったかを振り返ったものです。きっとこれからの力となるはずです。

私は運動会で、みんなをまとめる力がつきました。理由は、下学年を整列させたり、組頭が言ったことを聞いていないときに、ちゃんと指示したりできたからです。

【6年 平山 未来さん】

ぼくは運動会で、人前で堂々と話す力がつきました。実際に人前で話したことがあまりなかったけど、やってみると自信がついてきて、余裕を持ってできるようになってきました。

【6年 小室 琉生さん】

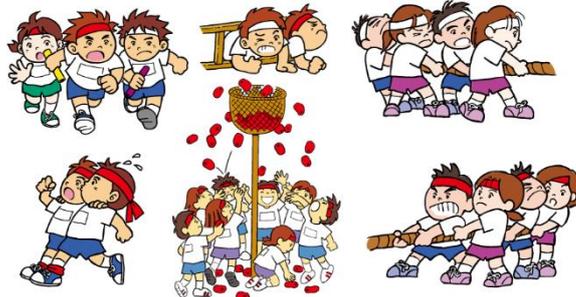
私は運動会で、自分で考える力がつきました。理由は、応援歌やパフォーマンスなどを家でしっかり考えてくることができたからです。

【6年 森 瑞歩さん】

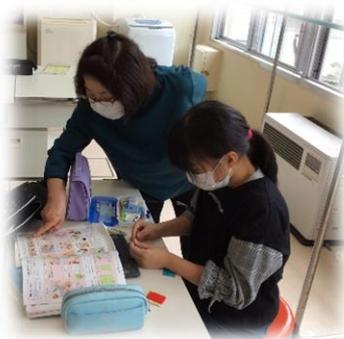
ぼくは運動会で、みんなに「指示」する力がつきました。理由は応援団の人に、「〇〇君、あれして、これして」とか言えたからです。

【6年 玉羽 来希さん】

私は運動会で、人前ではずかしがらずに声を出す力がつきました。今までは、人の前であまり声を出せなかったけど、応援でそれができるようになりました。 【6年 阿部 美桜さん】



ありがとうございます！



9月21日(水)の3校時、5・6年生の家庭科の授業に5年生の**斉藤ひなたさんのおばあさんの斉藤 真知子様**をゲストティーチャーとして迎え、5年生には、裁縫の基本となる、玉止めと玉結びのやり方を丁寧に教えてもらいました。担任が授業を進めていく中で、個別にサポートしていただき、授業の効率がぐんと上がりました。子ども達からも、「分かった。できた。」という感想がたくさん聞かれました。本当にありがとうございました。これからもよろしく願いいたします。

地震想定避難訓練・起震車体験

9月16日(金)午前9時に、宮城県沖で震度6強の地震が発生したという想定での避難訓練が行われました。**村山市消防本部予防係長の井澤 直樹さんと齋藤 慎也さん**のお二人を講師に迎え、ご指導をいただきました。「学校で地震が起こった場合は、すぐに頭を手で覆い、机の下など安全な場所で揺れが収まるまで待つこと」「先生が近くにいない場合もあるので、その時は自分で判断して安全な場所を見つけること」を学びました。また、起震車体験では震度5弱の揺れを実際に体感して、すぐテーブルの下に身を隠す訓練を全児童が行うことができました。次回は、自分で判断し、自分達で避難できるような訓練を実施し、「自分の命は自分で守る」意識を高めるようにしていきたいと考えています。



うれしいお声を寄せていただき感謝しています！

9月上旬に本飯田地区にお住まいの方から、「通学班の子ども達のあいさつがとても元気よく立派で、毎日元気をもらっています。ありがとうございます。」という心温まる電話を寄せていただきました。子ども達にもすぐに伝えたいところです。こちらこそありがとうございます。

学校給食における物価高騰分の助成のお知らせ

新型コロナウイルス感染症等の影響が長期化する中で、市場では、物価高騰に伴い、学校給食の食材費も値上がりしております。村山市では、保護者の負担を増やすことなく、学校給食の質と量を確保するために、食材費における「物価高騰分」相当額を助成することとしました。令和4年9月補正で予算化し、各学校の「学校給食会計」に補てんすることとしております。なお、助成額は、1食あたり23円×192回=4416円になります。ご承知おきください。